

広報

Vol.3 June

南アルプス

6

2003

平成15年6月号

特集

岸ユキさんと市長対談

市内見てある記 「登山紀行」

新市に夢かける

南アルプス市のすばらしさ発信

岸ユキさん 対談 石川豊市長



全国から注目を浴びた南アルプス市が4月1日スタートしました。27日には初代の市長を決める選挙が行われ、石川豊市長が誕生しました。

全国で「まちづくり」についての講演や、ご自身でも野菜や果物を育てる生活を実践している女優の岸ユキさんを特別ゲストにお招きし、石川市長と南アルプス市の将来像について対談していただきました。

合併実現までに 20年の取り組み

岸 合併には難しい課題が多くてなかなか実現しにくいと思いますが、南アルプス市の場合はよく6町村がまとまりましたね。

石川 この地方には、昭和の合併のときに市を作ろうという動きがありました。しかし、農村地帯と商業地帯で3万人の人口を確保しなければならぬということと都合には至らなかつたんですよ。その当時から、青年会議所のみなさんが合併問題を取り上げまして、峡西は一つ、峡西に市をというところで20年間取り組んできたんですよ。

岸 結構そつという地盤が固まっていたんですね。
石川 ゼロからの出発ではなかつた。

ある程度の地盤があつたんですよ。地域間では温度差があるとはいわれていましたが、6町村が融和を保ちながら住民議決から4年をかけてさまざまな点で協議を行い、比較的にスムーズに円満にまとまったと思います。

岸 そのすばらしい6町村が合併した市長さんになられたわけですけど、人との対話や現場主義を大切にしている市長さんですから毎日大変でしょうね。
石川 今までの小さいエリアから広くなりましたからね。選挙で歩いてみて「こんな広いのか」と改めて感じましたね。

岸 東京に住んでいますよ。まあ全国でもそうでしょうが、南アルプス市ってどんな所だろうとすごくい

イメージでみなさん受け止めていると思います。

石川 市の名前を決定する段階で全国募集をし、3つの名前が高得点で残り、若い人に圧倒的に支持された「南アルプス市」が、最後の投票をした結果決まりました。

新しい市の名前を総務大臣のところへ報告に行きましたら、大臣が「この名前は一度聞いたら忘れられない名前ですね」と言われました。

「当たり前」の 大切さを実感

岸 私は東京から山梨にきて思うのですが、皆さんはもう当たり前だと思っていることが、とても素晴らしいことなんですね。景色もおいしい、空気もおいしい、水もきれいだしいいことに暮らしている方はそんなの当たり前なので違う方面に關心がいつているのではと思います。

石川

私たちは、富士山を毎

日当たり前に見ていますが、

その富士山を見るためにわざわざ尋ねて来たというよつなことを聞きますね。それに四季の移り変わりも普通に感じています。ピルの中にいたらこういう感じはないかも知れません。四季の移り変わりが生活にとけ込んでいますから、こういうことのありがたさや良さは毎日おいしい物を食べているとそういう感覚がなくなるというのと同じですね。

岸

今、求められているものは、安全な食べ物、食べて健康になるものですね。おいしい水、きれいな空気ですね。それをぜひ提案していただきたいですね。

石川

最近、スローフードとかいわれていますが、昔はみんな自分の家で作った野菜をお母さんが料理をして子どもに食べさせ、また子どももそれを喜んで食べて成長してきたんですよ。今は、お父さん、お母さんが勤めに出て留守がちになり、好きなものを買って食べてもらっているように

すね。

そうになると、栄養面は考えられずにほしいものだけを買って食べるようになってしまっています。結果的に子どもたちの成長を阻害しているのではないかと心配もあるんですよ。ですから最近、食の安全ということが叫ばれているところについては、こただな、と思います。地域で生産されたものは地域で消費するというのがうなごに、若いお母さん方の理解が得られると地域の農家の皆さんも良いものを提供しようというところになってきて、そして励みにつながると思っています。

岸

私も素人百姓ですが、やはりとれたての野菜はまったく味が違いますね。本当においしいです。今まで食べていたのは何だっただのか。とれたての野菜は、きゅりりでもトマトでもナスでも味が違いますね。

石川

どうもこうしはすべしわかりますね。とれたてのころ、3日たってからのとでは味がぜんぜん違

ますね。家で作ったものを食べるというところは、味も違うし健康にもつながりますね。

でも、今はそれが忘れられてきて買ったもので済ませてしまつて食生活に変わってきていますから、最近食生活習慣病などということがあるように、なってきているのではと思いますね。

観光と農業が 市発展の活路

市発展の活路

岸 反対にくく当たり前だったことが、産業になるという時代ですから、どこで買ったらいいのかしらと知りたくなり、求められるようになりまますね。

石川

ですから、南アルプスという名前を付けたことにより、あの地域は空気がきれい、水もおいしい、景色もきれいで、そういう地域でとれたものなら安全でおいしいという付加価値がつくと思います。

そういう意味で生産者の

皆さんも南アルプスという名に恥じないものを作り、果樹や野菜を提供する、という機運を盛り上げていく必要もあるのかなと思います。

この市が発展するには、観光プラス農業の振興をきちんと進めていくとまた新しい活路が見出せるのではと思っています。

岸

私たち消費者が学ばなければいけないですね。

石川

農業も林業も単に物を作って売るということだけでなく、やすらぎや良い環境を住む人に与えるということはお金に換えられないものがあります。ですから、そういうことを加味して国にも要望をしなければならぬと思っています。地方交付税は、そういういろいろなものを加味して交付されてきました。ですから小さな村でも学校や施設がつくれたわけなんです。

しかし、国の財政が厳しくなりだんだん交付税が減ってきていますから合併とかがいなくなるわけ

対談 南アルプスの資源を生かす

地域づくりは人づくりから

岸 芦安の観光ですとかこれからいろいろな可能性がありますよね。

石川 すばらしい資源がありますから、今までの人口規模では対応できなかったことも今後は7万人の市ですから、南アルプス市全体が伸びていくためにはどうしたら良いかということをお互いに考えていかなければなりませんね。

岸 市長さんは県庁にお勤めするときも要職にいらつしやいましたね。県庁時代には、歩くウツド・ペッカー“瞬間湯沸し器”とかあだ

名があるほどすばらしいパワーをもつていらつしやうたんですね。(笑)

石川 そのパワーで是非南アルプス市をいい方向へ向けていただきたいと思いますね。

岸 やはり、一番最初にしなければならぬことは、今の南アルプス市の力を市民の皆さんに知ってもらうということですね。そして、この力の中でどれだけの仕事ができるか、またどの仕事を選択する方がいいのか、という方向づけをきちんとしていかなければなりません。

石川 昔はおふくろの味とかいいましたが、今の子どもはおふくろの味というとスーパリーの袋の味だそうですね。

岸 豊かな心をもった子どもたちが育たないと、この南アルプス市がよくなりませんね。

石川 幼児教育から小中学校の教育の面においても先

岸 地域づくりというものはまさに人づくりですね。人が育たないといけませんね。

石川 人づくりは幼児からのしつても大事になってきますね。

岸 確かに、今は家庭の中からしつけという問題が消えていますね。家庭の食生活はその基本ですね。この南アルプス市でとれた旬のものを食卓にのせるといっことも心を豊かに幸せにしますよね。

石川 まちが大きなればなるほどコミュニケーションの働きが必要になってきますね。小学校区単位のコミュニケーションの強化が必要だと思えます。災害対策や介護の問題ですとか、子育ての相談などにも隣近所での対応がきちんできますからですね。

岸 今はお隣に住んでいる方を知らないというようなくともありますよね。いけないことですね。

石川 やはり、助け合いや支え合う生活が大事です。

岸 地域で暮らす上で心の窓をあけることは基本だと思いますね。

石川 でも、それはわずらわしいことなんです、手をかけるすばらしさを見直す時期だと思えます。

岸 手をかけることは重要

石川 今、女性のみなさんのパワーがすごいですね。

岸 市長さんは、行政は市民と一緒に進めなければな



石川 豊

Yutaka Isbikawa

南アルプス市小笠原出身、昭和2年10月生まれ。県立巨摩高等学校卒業。昭和23年山梨県職員採用。昭和55年県民生活局長、その後厚生部長、出納長を歴任。昭和59年櫛形町長初当選以降、5期就任。平成15年4月初代南アルプス市長就任。趣味は登山、釣り。

市民とともに

歩む行政実現

ですね。何にでもいえることですよ。例えば、農産物でも手をかけるとおいしいものができます。子育てだって同様だと思います。

岸 家では野菜、つけ物などすべて手づくりです。大変ですが手をかけた分おいしいです。安心ですね。

石川 農家のみなさんが手づくりのものを売っています。人気がありますね。

岸 そついう和はもつともつと広がってほしいですね。作る側にもやりがいが出てきますしね。

私も市内の何カ所かを取材で訪れたことがありますが、みなさん生き生きと活動され、ボランティアにも参加されていてすごいなと思えました。

今、女性のみなさんのパワーがすごいですね。

岸 市長さんは、行政は市民と一緒に進めなければな

対談 市民との対話で基盤づくり



岸 ユキ

Yuki Kisbi

兵庫県芦屋市出身。昭和39年西野バレエ団入団。昭和44年TBSドラマ「サインはV」でデビュー。山梨県韮崎市文化ホール館長のほか、公職多数。新宿京王プラザホテルにて定期的に絵の個展を開催している。現在は、司会・レポーターのかたわら、環境問題にも関わり、ボランティア活動も行う。

市民の連帯と 基盤づくり

くみなり。常に明るく生活をするところなんです。お顔にあふれています。

岸 お顔にあふれています。毎朝歩いて通勤しています。

石川 どのくらいかかるんですか。

岸 15分くらいです。

石川 県庁時代からなるべくエレベーターに乗りなれて階段を使うようにしていました。

岸 櫛形山のお祭りが7月にありますが、いつも登っていますよ。

石川 日々暮らしの中で歩く体を動かすということが基本ですね。

岸 今でも毎朝風呂へ入って水をかかります。

石川 そうなんですか。

岸 ですから風邪をひきません。タバコは吸わないし、お酒も最近あまり飲まないし、野菜をたくさん食べ、食生活に気をつけています。

石川 意外とこの名前の評判がよくて、戸惑いも感じています。みんなに期待されて今後どうやっていっていくのか、評判が良すぎて負担もあります。今の自然の姿を都会の人に知ってもらいたいですね。先日新聞をみたら、「行きたいところはどこか」という質問に「水がきれいで景色が良く食べ物がおいしい、そしてもうひとつ、そこに住む人たちの笑顔があるところ」とありました。南アルプスの観光を柱にして、都会の人たちが南アルプス市に行き、山登りをしたり、憩える場所があったり、その風景を眺めたくなるようなアクセスを整備する必要があるですね。

岸 それは同時に地域とされる野菜も安全な食べ物として売り出し、また、桃・スモモ・さくらんぼなど果樹も糖度の高い物を作って売り出す。今まで以上に手をかけて作っていただければ付加価値がつくのではないだろうかと思っています。そして観光業者だけでなく、農業者、商業者、市民が一緒になって新しい市をどうしようかと考えながら取り組むことが大切ですよ。

石川 やはり一人ひとりの企画ですよ。

岸 新たに市民としての意識をもち、お互い議論しながら新しい南アルプス市をつくっていったらどうかと思います。

石川 私の役割は基盤づくりということですが、まず土台をつくって次の人にバトンタッチしようと思っています。

石川 しっかりと基盤づくりをお願いします。

岸 ありがとうございます。

石川 ありがとうございます。

岸 ありがとうございます。

石川 ありがとうございます。

岸 ありがとうございます。

石川 ありがとうございます。

岸 ありがとうございます。

石川 ありがとうございます。

石川 対話を行なうということとは大事ではないかと思っております。

石川

市民の皆さんとそういう機会を持ち、要望等を定期的に聞き取り、自分たちの地域は自分たちで守るといふ機運を盛り上げていくてほしいですね。そして行政は行政としてやるべきことをきちっと行ない、地域の人たちと一緒に住みやすい安心した地域をつくる

岸 何かあったらすぐ行政ということではないですよ。ある程度のことには自分たちで解決しなければなりませんよ。

岸

そういう方向に皆さんがもって行ってくれると、税金を無駄なく使うことができ、必要なものへ全面投資できるということですね。

石川

市長さんの元気の秘訣はなんですか。

岸

体を動かすことですね。もうひとつはあまりくま

石川

もうひとつはあまりくま

いざ、

新緑とたわむれん

新緑が目眩しい季節となり、市を取り囲む山々の中腹までその新緑が上り始めました。遠くに望む標高の高い山々も白一色の雪化粧から青い山肌を覗かせています。

南アルプス市内にはベテランの方から初心者までが、その人の経験によって楽しむことができる山が沢山あります。まずは日帰りハイキングから始めて本格登山。山の魅力に触れ、今は初心者あなたもいつかは南アルプス市が誇る日本で2番目に高い山「北岳」の山頂を目指すのもよろしいのではないのでしょうか。

市内見である記。今回は「山に興味はあるけれど、本格的な登山はちょっと不安。」と思っている皆さんに、市内でもポピュラーな登山コース・ハイキングコースと、一度は立ち寄って南アルプスを始めた山の魅力に触れていただきたい「南アルプス芦安山岳館」について紹介します。

コースガイド



千頭星山

(2139m)

甘利山まで車を使えば手ごろな1日のハイキングコースとなる。コースに沿って甘利山山頂から北西に向かい、奥甘利山を過ぎ八ヶ岳を遠望すると急登になり大西

峰に出る。そこから南向きになり一面のササ原を経て千頭星山山頂。参考所要時間：甘利山→山頂 約2時間



甘利山山頂から千頭星山



一面のササ原から富士山を眺める

参考 クラス別に見た市内の山々
上級者向き
 北岳(筒ノ岳・農鳥岳・白根三山)、
 地藏ヶ岳・観音岳・薬師岳(鳳凰三山)、
 仙丈ヶ岳・小太郎山・アサヨ峰

参考

約1時間50分

最もポピュラーなコースは、櫛形山林道のみはらし平から登る北尾根コース。寄り道ながら平成峡という小渓谷もあってアヤマ平に出る。そこから裸山を経て頂上。参考所要時間：みはらし平〜山頂



櫛形山

くしがたやま

(2052m)



櫛形山全景
(撮影：石原誠)



裸山のアヤマの群落
(撮影：石原誠)

中級者向き、千頭星山・櫛形山
初級者向き、南甘利山

南甘利山山頂から富士山

南甘利山



約40分

国道20号線から武田橋か船山橋を渡り徳島堰を越えて甘利沢に沿って車道に入る。しばしカーブの連続の後駐車場に至る。コースに入ってから左手に分かれる。左はアズマ屋右に向かい二段ほど登ればもう頂上。その南側を南甘利山と称する。西に千頭星山、甲府盆地や富士山などの展望に恵まれ、シーズンには面のレンゲツツジが迎えてくれる。参考所要時間：甘利山駐車場〜山頂



南甘利山

みなみあまりやま

(1731m)

南アルプス芦安山岳館

山岳観光の拠点として位置付けられたこの施設は、木造平屋建て延べ床面積1,379㎡で、木材のよさをPRし、地域材の利用促進を図ること。山岳関係の図書コーナー、山の歴史、高山植物などの展示室、安全な登山をしてもらうために山小屋と連携して情報の受発信を行い、都市との交流や地域の活性化を図ることを目的に整備されました。この他語り部コーナー、自然をテーマにした企画展などの開催、情報コーナーにある200インチの大画面では夜叉神峠からの北岳の様子がリアルタイムで見ることができます。



南アルプス芦安山岳館からのおすすめコース 夜叉神峠

野呂川林道の夜叉神峠・鳳凰三山登山口から峠までは歩いて50分前後。ヤマナシの咲く初夏、唐松の黄ばむ秋と季節を問わず、ここから眺める白根三山は素晴らしい。鳳凰山の登山口として利用度も高い。

南アルプスNET

<http://www.minamialps-net.jp/>

南アルプス市ホームページ

<http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/>



酒井英司さん (山寺)

消防団に所属していますが、消防無線での地区の呼び方を聞くとき市になったということを実感します。小さな声に耳を傾け、合併前の細やかな行政の取組みを是非継続して欲しいと思います。市になったのだからサービスの低下ではなく向上を望みます。



井上友美さん (飯野)

葦崎市内の公園には、子どもが伸び上っても転落しないよう配慮された滑り台があります。市内の公園の遊具にも2〜3歳ぐらいの子どもが安全に遊ぶことのできる配慮をしてほしいです。また木陰が沢山あってお弁当をひろげてゆっくり休める公園を作ってほしいと思います。

諏訪和恵さん (小笠原)

せっかく合併したのだから、財政を整え福祉に力を入れて無駄のない市政を行ってほしいと思います。特に老人の施設を整備して待機期間を短縮し、必要な人が必要なときに利用できるようにしてほしいと思います。



新市に夢かける

夢と期待のある新しいまち、南アルプス市がスタートしました。新しいまちづくりに寄せる市民の声をシリーズでお届けします。



清水百太郎さん (菅安菅倉)

合併したからといって急激に全てを一本化せずに、順に垣根を取り払いながらまとめていくって欲しいと思います。希望にあふれる若い人たちが、女性の声を良く聞いて反映して欲しいと思います。

塚原建一さん (寺部)

旧町村意識が強いように思います。町村が合併し今が大切なとき、町村の意識をなくして、市が発展するよう市民ひとりひとりが力を合わせて良い市にしたいと思います。これから合併する町村のお手本となるような市を望みます。



深澤栄則さん (藤田)

藤田地区農業研究会は御崎公園での農産物の販売『朝取り市』や県民まつりにも参加しています。農業研究会の補助金はこれからも継続してほしいですね。また、市のイベントにも参加していきたいと思っています。



野田房雄さん (鮎沢)

南アルプス市になって何回か選挙が行われましたが、不在者投票の会場が市内1カ所に限られ、とても不便を感じました。特にお年寄りは歩いて投票に行けたのに、車で送り迎えしてもらわなければなりません。各支所でも不在者投票ができるようにしてもらいたいです。



青木小春さん (菅安芦倉)

生活面で特に変わったことはありませんが、南アルプス市という名前は今風でとても良いと思いますし、周りの皆もそう言ってくれます。今まで、村というくくりの中では知らなかった色々なことを見たり聞いたりできるので、これからが楽しみです。

自分の住んでいる地区以外の、南アルプス市に続く大字ではそれがどこなのか判らずに戸惑っています。南アルプス市という名前が全国から注目されています。旧町村という枠にとらわれた小さな考え方は捨てて、南アルプスのように大らかな気持ちでその名に恥じない市になって欲しいですね。

中込真弓さん (在家塚)



みんなでつくる 南アルプス市



青柳一成さん (徳永)

さくらんぼ狩り観光を始めて20年以上になりますが、南アルプス市という名前はお客様から大変好評です。市に望む事は、山形県のチェリーランドのように、さくらんぼなどの果樹全般を紹介する一体的な公園のような施設をつくって欲しいですね。



大久保輝重さん (古市場)

妙源寺の裏側の道路などに、ゴミを捨てたり、車からゴミを投げ捨てる人がいて困っています。市の名前の入った立て看板を作り、各地域に設置してもらいたいと思います。

山本なぎささん (下高砂)

市内にあるホールなどの施設が普段空いていてもつたいないと思います。もっと開放して親子や子供向けの講座、例えばジャム作りなど季節に応じた講座などを開催して欲しいと思います。その際講師はお年よりの方などをお願いして、世代間交流ができれば更に効果的だと思います。

市のシンボルマーク(市章)を募集

市民に限らずどなたでも
応募できます

6町村が合併し誕生した、市の将来像の『6色の夢きらめく躍動の新たな都市』やまちづくりの基本理念にふさわしい市章を募集します。

募集する市章は、市の旗やバッチ・封筒などに使用できるデザインといたします。

用紙の地色(白色)を含めて3色以内とし、グラデーシヨンは不可、自作の未発表作品が条件です。

応募方法

専用の用紙

用紙1枚につき1作品とし、応募用紙は市役所並びに各支所・各普通郵便局・巨摩野農協などにあります。また、市のホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレスは広報の最終ページにあります。

専用の用紙以外

縦横15センチメートルの枠を書いたA4判サイズ縦長で白色用紙を使い、用紙1枚につき1作品とします。

◎1人何枚でも応募可
◎デザインの趣旨・氏名(ふりがな)・住所・年齢・性別・電話番号を応募用紙に記載し、折らずに持参するか郵送をお願いします。

賞金

最優秀賞(採用作品)

1点 30万円

優秀賞 2点以内

各5万円

入賞 7点以内

各1万円

選考方法

市が委嘱する選考委員により、入賞作品10点以内を選考します。その中から、採用候補作品3点を選考し、市広報に掲載して市民投票を行い、投票結果を参考に選考委員会が最終選考します。

入賞発表

市広報等で発表し、入賞者に直接通知します。

応募作品は返却しません。採用作品の使用については、

作品に若干の変更を加える場合や、モノクロで使用する場合があります。

応募先・問合せ先

企画課 総合政策担当

☎(2082)1111

応募締切

平成15年

6月20日(金)必着

6月は児童手当

現況届の提出月

現況届書を受給者に送付します。平成15年6月30日までに各支所健康福祉課に提出してください。なお、この届出がないと、児童手当の支払を受けることができなくなります。

農業委員会の会長・職務代理並びに農地部会の役員も選出(敬称略)

役職名	氏名	地区
会長	名取 保吉	田区
筆頭職務代理	塚原正巳	下今諏訪
職務代理	土橋國之	下高砂
職務代理	深沢安弘	芦安声倉
職務代理	秋山友嘉	藤田
	(兼農地部会長)	
職務代理	塩澤忠三	合落
	(兼農地部会職務代理)	

※農地部会は選挙委員が20人以上の農業委員会に置かれます。

住宅を建設または開発行為を計画しているみなさまへ

埋蔵文化財包蔵地(遺跡)やその周辺で工事を行う場合には、文化財保護法に基づき着工の60日前までに事前の届出が必要です。教育委員会および各事業課に、遺跡の範囲を示した地図が備えてありますので、事業を計画する際は、各窓口で確認してください。お問合せ

生涯学習課文化財担当

☎(2082)7778

「健康」の「り」日程表」を「活用」ください

健康や予防接種などの日程は、「健康」の「り」日程表」をご覧ください。

ください。お手元に届いていない方は、各支所の健康福祉課や櫛形健康センターの窓口にあります。

吹き矢講習会参加者募集

生涯学習人材バンクより、生涯学習の健康維持や脳の活性化に有効な競技です。お気軽にご参加ください。

日時 6月10日(火)

午後7時～9時30分

場所 櫛形衝く婦人の家軽運動室
参加料は無料 全ての用具はこちらで用意します。

お問合せ

吹筒道師範 吉田さん

☎0551(22)2980

県立森林科学館から水の中の生き物観察会

日時 7月6日(日)

場所 県民の森 森林科学館
対象 小学校4年生以上の方
(小学生は大人同伴が必要です)
定員 20名程度(先着順受付)
講師 篠田授樹さん

(地域自然財産研究所)

申込み 6月6日(金)から受付

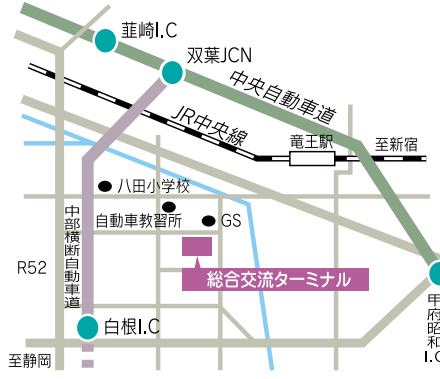
お申込み・お問合せ

県民の森 森林科学館

☎(2082)25718

農の駅まつり

日時：6月29日(日)午前9時～
場所：総合交流ターミナル
内容：地元朝市振興会による新鮮な野菜を販売。姉妹町村の穴水町による海産物の販売。
マスのつかみ取り
花の苗をプレゼント
〔近所お誘い合せのうえ〕来場ください。
お問合せ 八田支所地域振興課
☎(2805)0011



総合交流ターミナル
☎(2805)20080

観戦しよう！南アルプス市誕生記念八田招待ラグビー

開催日 6月22日(日)
日程：中学の部
午前11時 試合開始
高校の部
午後1時 試合開始
場所 県御勅使南公園ラグビー場

主催 南アルプス市市教育委員会
県ラグビーフットボール協会
お問合せ 八田教育事務所
☎(2805)18803

臨時職員募集

職 種 市税徴収員 1人
募集期間 6月2日～13日
お問合せ 人事課
☎(2802)6084

6月は「土砂災害防止月間」

緊急時の避難場所や連絡先など、ご家族で確認しておきましょう。
お問合せ 富士川砂防事務所調査課
☎(252)7156

南アルプス市消防本部から

市内の火災・救急1/1/4/30
火災件数 16件
救急件数 677件
搬送人員 651人
お問合せ 消防本部
☎(2803)0119

防災ヘリコプターの訓練

日時 6月16日(月)
午前9時45分～10時45分
場所 遊湯ふれあい公園
内容 救出救助訓練(雨天中止)
お問合せ 山梨県防災航空隊
☎0551(20)3601

無料相談をぐ利用ください

法律相談会

開催日 6月13日(金)・27日(金)
(月2回第2、第4金曜日)
会場 八田支所2階会議室
時間 午後1時30分～
(完全予約制)
※毎月各支所を巡回して開催
※7月は若草支所を予定

行政相談所

開設日 6月20日(金)
会場 八田支所
白根総合会議室
芦安支所
若草健康センター
榊形社会福祉会館
甲西農村環境改善センター
時間 午後1時30分～
午後3時30分

※原則、毎月第3金曜日に開催し、その日が祝日の場合は前日に開催

特設人権相談所

開設日 6月30日(月)
会場 八田健康管理センター
時間 午前10時～午後3時
相談員 人権擁護委員
お問合せ 市民生活担当
☎(2802)6094

在宅改修・家庭のリハビリ相談会

開催日 6月27日(金)
時間 午前10時～正午
相談員 理学療法士・1級建築士
内容 腰痛・転倒予防・住宅アドバイザー等について
〔事前にご連絡ください〕

在宅介護相談会

開催日 6月10日(火)・24日(火)
時間 午前10時～正午
相談員 保健師・介護福祉士
看護師
内容 介護方法や介護サービス等について
お問合せ 在宅介護支援センター
(榊形健康センター内)
☎(2804)6000

結婚相談所

開設日 開設場所
6月1日(日) 榊形社会福祉会館
時間 午前9時～午後3時
6月3日(火) 甲西農村センター
時間 午前10時～午後4時
6月20日(金) 若草健康センター
時間 午前10時～
午前11時30分

心配ごと相談所

開設日 開設場所
6月4日(水) 社協若草支所
6月11日(水) 社協白根支所
6月18日(水) 社協榊形支所
6月25日(水) 社協芦安支所
時間 午後1時30分～3時30分
お問合せ 社会福祉協議会
☎(2803)8711

芦安相談所

市商工会では、6月3日から
商工業者の経営について、相談を受け付けます。
毎月1日と15日(休日の場合は翌日)となります。
時間 午後1時30分～午後4時
会場 芦安健康管理センター
お問合せ 市商工会白根芦安支所
☎(2802)5733
市商工会芦安相談所
☎(2800)6060

第45回水道週間

期間 6月1日(日)～7日(土)
スローガン
「届けます 未来に安心水道水」
限られた資源を大切にしましょう。
企業局 ☎(2802)2016

凧あげまつり

4月29日、釜無川河川敷で凧あげまつりが開催されました。あいにくの強風となりましたが、老いも若きも手づくりの凧を競ってあげていました。同じこの日、商工会主催によるマウンテンバイク大会も開催され、砂けむりをあげながら激走していました。



新緑まつり

5月3日、芦安小学校校庭をメイン会場に新緑まつりが行われました。まつりでは夜叉神太鼓や様々な催し物などが行われ、訪れた人たちは地元農産物を買ったり、打ちたてのそばを食べたりしていました。

また、プールで行われた「シマスのつかみ取り」では、泳ぎだす子どもの姿も見られるなど大勢の人で賑わいました。



アヤメフェア

5月4～5日、滝沢川河川公園をメイン会場にアヤメフェアが開催されました。

4月25日の開花宣言から見事に咲き誇ったアヤメと様々な催し物、毎年恒例となっている小笠原流流鏝馬などを一目見ようと、市内外から大勢の人が押し寄せました。



全国で2市、 名誉ある 模範愛育班の指定

4月15日、東京こまばエミナースにおいて開催された第35回愛育班員全国大会の席上、南アルプス市母子愛育会がその活動を充実させ、愛育班を普及し、他町村の愛育班関係者の育成に努めたとして名誉ある模範愛育班の指定を受けました。

全国では、埼玉県吉川市母子愛育会と2市です。

また、全国から寄せられた愛育班員の手記の中から、山寺地区の内藤純子さんが佳作に入選し、大会の席上紹介されました。



青沼みつさん、武内とみさん 小山スミさん、百歳の誕生日

5月1日・5日・10日、青沼みつさん(大師)・武内とみさん(古市場)・小山スミさん(小笠原)が百歳の誕生日を迎え、就任したばかりの市長を始め地区の民生委員や市の関係者が慰問し、記念品や花束を贈呈して祝いました。



青沼みつさん



武内とみさん



小山スミさん

甲府地区植樹祭

5月8日、平成15年度甲府地区植樹祭が、曲輪田にある大和川の河川敷を会場に行われました。これは毎年県緑化強調期間(4～5月)に行われているもので、今年は南アルプス市の発足を記念してこの地が会場に選ばれました。当日はあいくの雨模様となりましたが、エゾヒガンザクラやシタレザクラなどの苗木200本が植えられました。



南アルプス市長選挙 衆議院山梨県第3区選出 議員補欠選挙結果

4月27日、合併により誕生した南アルプス市の初代市長を決める市長選挙並びに、衆議院山梨県第3区選出議員補欠選挙が行われました。結果は次の通りです。

○南アルプス市長選挙

当選 石川 豊 21269票

齋藤公夫 14897票

志村昭郎 1465票

○衆議院山梨県第3区選出議員補欠選挙

(市内の結果)

当選 保坂 武 26989票

深沢 久 9815票



あやめの里 クロスカントリー大会

5月11日、櫛形総合公園陸上競技場と滝沢川河川公園を会場にあやめの里クロスカントリー大会が行われました。市内外から517名が参加し健脚を競いました。コース脇のあやめの花に囲まれて走るこの大会は今回を最後に来年は南アルプス桃源郷マラソン大会に統合されることになりました。



取材日誌(4月1日～5月15日分)

4月

1日 南アルプス市役所・各支所開所式

5日 大井夫人まつり

5～6日 信玄公祭りに南アルプス市消防団出陣

6日 南アルプス市消防団任命式

10日 南アルプス市第1回臨時議会(～15日)

11日 南アルプス市立桃源美術館第1回

企画展 齊藤静輝展開催(～6月22日)

12日 小出義雄監督・高橋尚子選手トークショー

13日 第1回桃源郷マラソン大会開催

山梨県議会議員一般選挙

15日 南アルプス市母子愛育会模範愛育班指定

17日 第1回南アルプス市農業委員会開催

18日 穂坂たねさん百歳誕生日

25日 アヤマ開花宣言

27日 南アルプス市長選挙・衆議院山梨県

第3区選出議員補欠選挙

28日 新市長初登庁当選証書附与式

29日 凧上げまつり・釜無川MTB大会開催

30日 新市長訓辞

5月

1日 青沼みつさん百歳誕生日

3日 新緑まつり

4～5日 アヤマフェア

5日 武内とみさん百歳誕生日

8日 平成15年度甲府地区植樹祭

10日 百万本植樹運動

11日 アヤマの里クロスカントリー大会開催

13日 特別職報酬等審議委員委嘱及び諮問

6月の催し物案内

図書館名	日時	内容	お問合せ
八田ふれあい図書館	6月 7日(土) 午前10時から	春の図書館まつり	285-5010
	6月21日(土) 午前10時30分から	おはなし会、工作教室	
白根桃源図書館	6月27日(金) 午前10時30分から	お話し会	284-6010
	6月28日(土) 午前10時30分から	お話広場	
わかさ図書館	6月14日(土) 午前10時30分から	お話し会	283-1501
櫛形図書館	6月 3日(火) 午前10時から	おひざで聞くお話し会	280-3300
	6月7日(土)、28日(土) 午後2時から	お話し会(7日は英語で聞くお話し会)	
	6月21日(土) 午後1時30分から	子ども映画会 作品 「トムとジェリー まほうのゆびわ」	
	6月21日(土)、28日(土)、7月5日(土) 午前10時から午前11時30分	はじめての英会話 ・講師 ディー コールター先生 ・対象 小学生 ・定員 20名(申込が必要です)	
	6月22日(日) 午前10時30分から	朗読会「いきやりどころ」 ・作品 『草に寝て』立原道造作、 『桑の村』鬼丸智彦作、他2作品 ・朗読 櫛形図書館朗読ボランティア 「すずの会」会員	

新刊案内

児童書



魚住直子作
講談社

リ・セット
中学生の三帆は母親と二人暮らし。ある日海岸べりに立つテントに住む男に名前を呼ばれます。しかしそれは母親の名でした。男との出会いにより生き方をリセットしようとする心の成長を描きます。

児童書



森田知都子作
大日本図書

ついで・むすんで
昔から身近にあつて使用されてきたへろしき。包んだり、結んだりしてふるしきを使うことの楽しさを、イラスト付きでやさしく解説しています。

児童書



ジュディ・ヒンドレイ文
まつかわまゆみ訳
評論社

ロージーのおひっこし
ロージーがお気に入りのおもちゃや本をまとめて引っ越した先は、大きな木のほら穴の中。入り口に名札を下げ呼び鈴をつけて、お友達を迎える準備が整いました。どんなお友達が訪ねて来るかな？

一般書



日本子孫基金
講談社

食べたい、安全！
日常生活にひそむ化学物質などの毒性をテストしようと設立された市民団体による、レベルの高い安全食品の買い方などの方法が紹介されています。

一般書



新津きよみ作
角川書店

緩やかな反転
利き酒の資格を持つビール会社のOL亜紀子は、ある日訪れた見知らぬ女に襲われる。彼女が我に返ると加害者であるその女の体と意識が入れ替わってしまい…。

一般書



トム・ホールマン・ジュニア著
学習研究社

サムーあたたかな奇跡
原因不明の病気の為、生まれつき左側の顔面や頭部が大きく歪み、成長してからも携帯用吸引装置を放せないサム。普通の少年として生きようと、危険を伴う大手術に挑むことに…。



▲日頃の活動が認められて、優秀実践図書館として表彰を受けました

櫛形図書館
文部科学大臣表彰受賞

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
なお、櫛形図書館芦安分館の開館は7月中旬を予定しています。

南アルプス市立図書館
臨時休館のお知らせ

- 櫛形図書館
2・9～18・23・27・30日
- 白根桃源図書館
2・5～25・27・30日
- 八田ふれあいわかさ図書館
2・9・16・23・27・30日
- 甲西図書館
1～30日

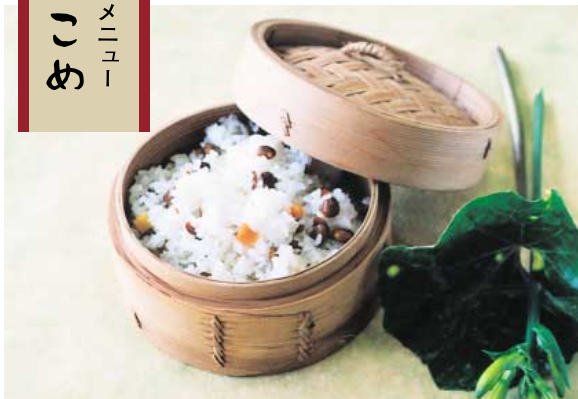
6月の休館日



アルプス市の郷土料理

ふるさとの味を家庭で作ってみよう!!

今月のメニュー
やこめ



材料 (4人分)

うるち米・・・2カップ もち米・・・2カップ
大豆・・・80g 塩・・・大さじ1

作り方

- 1 大豆を炒って、熱いうちに熱湯につける。少しおくと皮がふやけてむけてくるので、皮を除きザルにあげておく。
- 2 米をといで少し火にかける。ご飯が煮立ってきたら、塩と大豆を入れてそのまま炊きあげる。
- 3 蒸れたら、よくかき混ぜる。

ポイント

ご飯は少し固めに炊き上げ、人参の細切りや三つ葉を加えると色どりがよい。

やこめの由来

苗代の種まきは、稲作農家にとって1年のうちで最も大切な行事である。収穫の神様を迎え豊かな実りを祈るとき、水口に供える供物をやこめと呼んだ。語源は『焼米』であり、苗代にまいた種もみを少し残しておいて、もみ殻を取ってから煎ったものであったが、現在はうるち米または餅米と大豆を原料としている。



料理紹介

南アルプス市食生活改善推進委員会
小笠原敬子さん

あとがき

岸さんのお話を聞き、「今年は新鮮な野菜を食卓に」を合い言葉に、野菜づくりをがんばろうと思いました。いつも腕のようなきゅうり、ひょうたんのようなナス、石の様なおくらになってしまい、我が家の野菜たちは食卓に出る場もなく根本にころがる運命でした。

表紙の写真は小笠原流流鍋馬(アヤマフェアにて)

Editor's Voice

SESAME JOURNAL

いっぱい あそんで・・・。 いっぱい わらって・・・。
いっぱい たべて・・・。 いっぱい ねむって・・・。



お子さんの写真を募集しています。

短いコメントを添えて市広報担当まで送ってください。



だいすけ
志村 大輔くん

人にやさしく、いつまでもその笑顔を忘れずにね。

父 泰 さん
母 香織さん
(吉田)

ゆう
市川 祐くん

いたずら大好き祐だよ。
今日もいっぱい遊んじゃうぞ～。
みんなよろしくね。

父 幸雄 さん
母 美樹子さん
(鏡中条)



じゅり
東条 珠莉ちゃん

元気で優しい子になってね。

父 三秋 さん
母 由季子さん
(桃園)

人口と世帯:人口71,446人 男35,215人 女36,231人 世帯22,577戸 平成15年5月1日現在

発行/平成15年6月1日 南アルプス市役所 編集/広聴広報課(055)282-1111(代表) FAX 055-282-1112
住所/〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376 HPアドレス http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/

広報は毎月1日 新聞折り込みでお届けします。